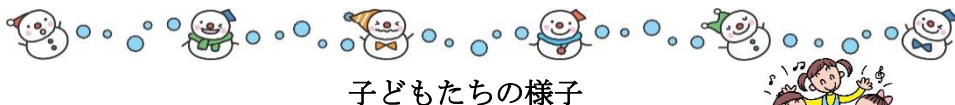




お正月休みが明けてからあっという間に1月も過ぎ去りました。ぞう組のみんなと過ごせるのも残り後2ヶ月になってしまいましたね。2月は一年で最も寒さが厳しい季節ですが、子どもたちは「外に行きたい！」と、北風の中でも元気いっぱい、園庭遊びを楽しんでいます。その姿に私たちもパワーをもらっています。今月は発表会をはじめ、行事も盛りだくさんです。みんな揃って参加し、楽しい思い出となるように、子どもたちと感染症予防や体調管理に気をつけ、一日一日を大切に活動したいと思います。



子どもたちの様子

○キノピー教室 (1/22) と木工鉛筆作り

木の妖精キノピー (紀の国ふるさと作りマスコットキャラクター) が来てくれました。紙芝居を通して森林や緑の大切さを学び、質問コーナーと一緒に写真を撮って、楽しいひとときを過ごしました。その後は、オリジナル鉛筆作りに挑戦！製作進行中です。好きな木の枝を選び、自分で決めた長さのこぎりでカット。カッターナイフで先を削り、芯を入れる穴をあける...という難しい工程にも真剣な表情で向き合っています。完成まであともう少し。自分だけのオリジナル鉛筆を大切に作り上げています。

○心をひとつに！！

ピアノで「かえるのうた」「チューリップ」の音階を吹く取り組みからスタートしました。今では、みんなで音を重ね、発表会の曲を奏でることができるようになってきました。楽器はピアノを主に、木琴・鉄琴・ベース・大太鼓・小太鼓・スタンドシンバル・トライアングル・タンバリン・ウインドチャイムを自分たちで相談して決めました。「難しくても諦めない！」と頑張る友だちの姿を見て、自分も頑張ろうとする...そんな年長さんらしい絆が芽生えています。合唱では、ただメロディを追うだけでなく、歌詞を正しく理解し、気持ちを込めて歌っています。歌詞の一つひとつの言葉が持つ意味をみんなで考え、どんな表情や声で届けたいかを話し合う中で、歌声にぐっと深みが増してきました。劇遊びでも、配役や見せ方を相談して決め、

一人ひとりが主役となって取り組んでいます。表現力豊かな子もいれば、大勢の前ではいつもの自分を出すのが難しい子もいるかと思いますが、どの子も自分の力を精一杯発揮しようと頑張っています。発表会の取り組みを通じて、自分たちで考える力、友だちを思いやる親切な心、そして最後までやり遂げる強い気持ちを持ってくれたらと願っています。ご家庭でも「今日はどんなことをしたの?」「頑張っているね」と温かい声をかけていただき、本番に向けてお子様の自信に繋がるよう、応援とサポートをよろしく願いいたします。

○各小学校の体験交流会を終えて

それぞれが入学予定の小学校に行き、交流会に参加してきました。参加の翌日には、「こんなことをしたよ!」「おにいちゃん、おねえちゃんがいたよ」と嬉しそうにクラスのみんなへ報告。話を聞く子どもたち目もキラキラと輝き、1年生になることへの期待がさらに大きく膨らんだようです。



2月の予定	
2日	豆まき「鬼は外、福は内!」今年は何んな豆まきになるのやら(*^^*)
3日	発表会公民館予行練習 9:30~ ※9:00までに登園ください。
13日	発表会園予行練習 9:30~
15日	恋野地区公民館文化祭 13:00~オープニング ※参加園児は現地に体操服で12:45集合ください。
17日	いちご狩り
20日	発表会公民館前日予行
21日	発表会 12:45~ ※東部コミュニティーセンター12:30集合

お願い

- ★毎日9時から一斉に活動をスタートします。9:00までの登園にご協力をお願いします。
- ★発表会の衣装の下に着る服(長袖・スパッツ又はズボン)を2月9日(月)までに持ってきてください。
 白の上下: ドロシー・トト・良い魔女・マンチキンの人々の女の子役
 黒の上下: 上記以外の役